【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】令和5年7月31日(2023.7.31)

【公開番号】特開2022-24453(P2022-24453A)
【公開日】令和4年2月9日(2022.2.9)
【年通号数】公開公報(特許)2022-024
【出願番号】特願2020-127067(P2020-127067)
【国際特許分類】
Ｇ０９Ｂ　5/06(2006.01)
Ｇ０９Ｂ 19/06(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０９Ｂ　5/06
Ｇ０９Ｂ 19/06

【手続補正書】
【提出日】令和5年7月21日(2023.7.21)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
本発明の一態様に係る学習支援装置は、音声出力可能な対象単語と前記対象単語を含む例文を示す情報とを関連付けた登録情報に基づいて、前記対象単語を含む例文の音声データを取得し、前記例文の音声データの再生に関する再生情報を取得した後、前記例文における前記対象単語の再生が選択された場合に、取得した前記再生情報に基づいて、前記例文の音声データのうちの前記対象単語の部分を再生するよう制御する制御部を備えることを特徴とする学習支援装置である。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００７】
本発明の一態様に係る学習支援システムは、例文の音声データが格納された外部装置と、音声出力可能な対象単語と前記対象単語を含む例文を示す情報とを関連付けた登録情報に基づいて、前記対象単語を含む前記例文の音声データを前記外部装置から取得し、前記例文の音声データの再生に関する再生情報を取得した後、前記例文における前記対象単語の再生が選択された場合に、取得した前記再生情報に基づいて、前記例文の音声データのうちの前記対象単語の部分を再生するよう制御する学習支援装置とを備えることを特徴とする学習支援システムである。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００８】
本発明の一態様に係る学習支援方法は、コンピュータが、音声出力可能な対象単語と前記対象単語を含む例文を示す情報とを関連付けた登録情報に基づいて、前記対象単語を含

む例文の音声データを取得し、前記例文の音声データの再生に関する再生情報を取得した後、前記例文における前記対象単語の再生が選択された場合に、取得した前記再生情報に基づいて、前記例文の音声データのうちの前記対象単語の部分を再生するよう制御する処理を実行することを特徴とする学習支援方法である。
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００９】
本発明の一態様に係るプログラムは、コンピュータに、音声出力可能な対象単語と前記対象単語を含む例文を示す情報とを関連付けた登録情報に基づいて、前記対象単語を含む例文の音声データを取得し、前記例文の音声データの再生に関する再生情報を取得した後、前記例文における前記対象単語の再生が選択された場合に、取得した前記再生情報に基づいて、前記例文の音声データのうちの前記対象単語の部分を再生するよう制御する処理を実行させることを特徴とするプログラムである。
【手続補正５】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
音声出力可能な対象単語と前記対象単語を含む例文を示す情報とを関連付けた登録情報に基づいて、前記対象単語を含む例文の音声データを取得し、前記例文の音声データの再生に関する再生情報を取得した後、前記例文における前記対象単語の再生が選択された場合に、取得した前記再生情報に基づいて、前記例文の音声データのうちの前記対象単語の部分を再生するよう制御する制御部
を備えることを特徴とする学習支援装置。
【請求項２】
請求項１に記載の学習支援装置において、
前記制御部は、前記例文の音声データ全体を再生した音声全体における再生開始時から前記対象単語の再生開始時までの時間を示す情報を含む前記再生情報を取得する
ことを特徴とする学習支援装置。
【請求項３】
請求項１に記載の学習支援装置において、
前記制御部は、前記例文の音声データ全体を再生した音声全体における前記対象単語の再生区間の時間を示す情報を含む前記再生情報を取得する
ことを特徴とする学習支援装置。
【請求項４】
請求項１に記載の学習支援装置において、
前記制御部は、前記対象単語を含む例文のテキストデータ及び音声データに基づいて、前記音声データ全体を再生した音声全体における前記対象単語の再生位置を示す情報を含む前記再生情報を導出する
ことを特徴とする学習支援装置。
【請求項５】
請求項１～４のいずれか１項に記載の学習支援装置において、
前記制御部は、前記対象単語の部分を複数回再生する場合に、再生する毎に再生の音量を大きくする
ことを特徴とする学習支援装置。

【請求項６】
請求項１～４のいずれか１項に記載の学習支援装置において、
前記制御部は、前記対象単語の部分を複数回再生する場合に、再生する毎に再生速度を増す
ことを特徴とする学習支援装置。
【請求項７】
請求項１～４のいずれか１項に記載の学習支援装置において、
前記制御部は、前記例文における前記対象単語のみを再生する場合に、前記例文の音声データのうちの前記対象単語の部分と、前記対象単語の発音記号に従った音声データとのどちらを再生するかの選択を受け付ける
ことを特徴とする学習支援装置。
【請求項８】
請求項１～７のいずれか１項に記載の学習支援装置において、
前記例文のテキストを表示する表示部を更に備え、
前記制御部は、前記例文全体の再生が選択された場合に、前記例文の音声データの再生における再生位置の変化と同期して、前記例文のテキストにおける前記再生位置と対応する箇所を示す情報を前記表示部に表示させる
ことを特徴とする学習支援装置。
【請求項９】
請求項８に記載の学習支援装置において、
前記制御部は、前記例文のテキストのうちの、前記音声データにおける再生された部分と対応する箇所を、前記音声データにおける再生されていない部分と対応する箇所とは異なる表示形式で前記表示部に表示させる
ことを特徴とする学習支援装置。
【請求項１０】
請求項８又は９に記載の学習支援装置において、
前記制御部は、前記例文に含まれる母音と、前記例文の音声データの再生における前記母音が再生される時間とを関連付けたテロップ情報に基づいて、前記例文のテキストにおける前記再生位置と対応する箇所を示す情報を前記表示部に表示させる
ことを特徴とする学習支援装置。
【請求項１１】
請求項１に記載の学習支援装置において、
前記登録情報と前記例文の音声データとを記憶する記憶部を更に備え、
前記登録情報は、前記再生情報を含む
ことを特徴とする学習支援装置。
【請求項１２】
請求項１に記載の学習支援装置において、
前記登録情報は、複数の対象単語のそれぞれに、前記対象単語を含む例文を示す情報が関連付けられており、
前記制御部は、前記複数の対象単語の中から選択された対象単語を含む例文の音声データの再生を制御する
ことを特徴とする学習支援装置。
【請求項１３】
請求項１に記載の学習支援装置において、
前記対象単語は、複数の単語が結合された複合語を含む
ことを特徴とする学習支援装置。
【請求項１４】
例文の音声データが格納された外部装置と、
音声出力可能な対象単語と前記対象単語を含む例文を示す情報とを関連付けた登録情報に基づいて、前記対象単語を含む前記例文の音声データを前記外部装置から取得し、前記

例文の音声データの再生に関する再生情報を取得した後、前記例文における前記対象単語の再生が選択された場合に、取得した前記再生情報に基づいて、前記例文の音声データのうちの前記対象単語の部分を再生するよう制御する学習支援装置と
を備えることを特徴とする学習支援システム。
【請求項１５】
コンピュータが、
音声出力可能な対象単語と前記対象単語を含む例文を示す情報とを関連付けた登録情報に基づいて、前記対象単語を含む例文の音声データを取得し、前記例文の音声データの再生に関する再生情報を取得した後、前記例文における前記対象単語の再生が選択された場合に、取得した前記再生情報に基づいて、前記例文の音声データのうちの前記対象単語の部分を再生するよう制御する
処理を実行することを特徴とする学習支援方法。
【請求項１６】
コンピュータに、
音声出力可能な対象単語と前記対象単語を含む例文を示す情報とを関連付けた登録情報に基づいて、前記対象単語を含む例文の音声データを取得し、前記例文の音声データの再生に関する再生情報を取得した後、前記例文における前記対象単語の再生が選択された場合に、取得した前記再生情報に基づいて、前記例文の音声データのうちの前記対象単語の部分を再生するよう制御する
処理を実行させることを特徴とするプログラム。